

## 第四回 一般社団法人空堀アントロコミュ 公開講座 「アントロポゾフィー的考え方の基礎」 講師 森章吾氏

7月の講座「アントロポゾフィー的自然認識の基礎」では、シュタイナー＝ワルドルフ教育の基礎となるゲーテ的自然観察についてお話いただきましたが、今回はその続編です。

講師より

「シュタイナーの薦める修行では、思考の活動から段階的に物質界的要素を取り除いていきます。そのよき準備段階となるのが、『ゲーテ的世界観の認識論要綱』や『自由の哲学』で紹介されている《思考の観察》という方法です。普段はまったく観察されることのない思考そのものを観察することを体験し、さらにはその方法を実際の自然観察に応用する道筋を検討していきたいと思います。」

◇日時 2017年12月23日(土) 午後1時～3時

◇場所 大阪市中央会館(地下鉄堺筋線長堀橋駅下車)

Add:大阪市中央区島之内2-12-31 Tel:06-6211-0630

◇参加費 当日 一般 3000円 学生 1500円

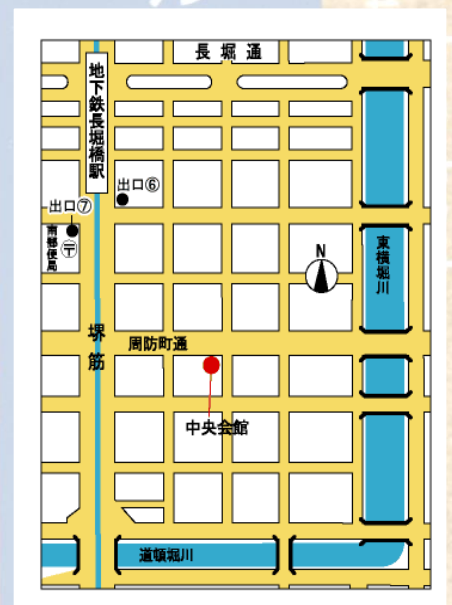
事前申込 一般 2400円 学生 1200円

高校生以下は無料です。

◇主催 非営利一般社団法人空堀アントロコミュ

◇お問合せ・お申込み(当日お支払い)

Tel:090-1718-4174(はなわ) Email:info@karahori.jp



◇講師のプロフィール

1953年、東京生まれ。78年、東京大学農学部農業生物学科卒業。同年、千葉県立高校生物科教諭(7年間)。89年 シュツットガルト、シュタイナー教員養成・高学年教育クラス修了。92年、ドルナッハ、自然科学研究コース修了。2006年より、京田辺シュタイナー学校で自然科学エポック講師。11年より 藤野シュタイナー学園高等部で数学エポック講師。13年より 北海道いずみの学校高等部で自然科学エポック講師。

訳書 『フォルメン線描』『シュタイナー学校の数学読本』『シュタイナー学校の算数の時間』  
『子供の叱り方』『音楽による人間形成』『秘されたる人体生理』『ゲーテ的世界観の認識論要綱』『自由の哲学』

論文 『人体骨格におけるレムニスカート構造』(独文)『理念としての原植物』『モルフォロジー…魚類の考察』『ゲーテ形態学の方法が示す竜安寺石庭の意味』

根本への貴重な入口である。

人間カイ